

第3次草津市環境基本計画（案）
パブリックコメントの実施結果について

実施結果

- 1 実施期間 令和2年12月15日（火）から令和3年1月14日（木）まで
- 2 意見者数 1人
- 3 意見総数 2件（意見の内容および意見に対する市の考え方は別添のとおり）
- 4 意見の反映件数 0件

周知方法

広報媒体	実績
計画案の配架	配架場所（閲覧者数） ・環境政策課（0人） ・情報公開室（0人） ・草津市立図書館（0人） ・南草津図書館（0人） ・クリーンセンター（0人）
資料送付	送付数：0件（団体0件、個人0件）
個別説明	説明数：3件
市ホームページ	アクセス数：81件（1月21日確認）
広報紙	12月15日号
資料提供	12月11日付け（記者レク12月16日）
その他（市フェイスブック）	12月15日付け

概要版掲示施設

- 【必須施設】・各地域まちづくりセンター（14箇所）
・草津市立図書館
・アーバンデザインセンターびわこ・くさつ
・各隣保館（4箇所）
・南草津図書館
・人権センター

【その他の施設】

結果公表の日時

- (1) 公表日時 【ホームページ】 3月1日
【広報紙】 3月1日号

(2) 公表方法

ホームページ、広報紙、結果の配架（環境政策課、情報公開室、草津市立図書館、南草津図書館、クリーンセンター）

第3次草津市環境基本計画（案）
提出された意見と市の考え方

No	意見（ページ数）	市の考え方
1	<p>35ページ ②</p> <p>地域の自然環境など、地域の特性を活かした環境学習の展開を重点的にお願いします。コロナ禍が影響してか、出前講座等、環境学習の機会が少なくなってきたように感じます。多くの方に、草津の自然環境の現況を知っていただき、また、体感いただき、環境の大切さについて気づき、行動に移すきっかけにしていきたいです。</p>	<p>環境への興味・関心を持ち、その大切さを知り、身近なことから取り組む姿勢と行動力を持つ「環境文化」を環境づくりの基本におき、環境学習を進めてまいります。</p> <p>また、ICT等を活用する等、コロナ禍の状況に応じた環境学習の実施に努めてまいります。</p>
2	<p>35ページ ③</p> <p>河川や湖岸のごみ拾いをはじめとして、環境ボランティアの活動は、一人の行動ではなかなか環境を変えることは難しく、環境を変えるには、立場の異なる多くの方の参加が必要で、そのためには、人と人のつながりを広げていくことが大切だと感じています。人にはそれぞれの立場があり、意見にも多様性があるからです。</p> <p>行政は常に多くの方の意見に耳を傾け、また、環境ボランティア等の活動についても周知いただき、人と人のつながりがより充実していきますよう働きかけをお願いします。</p>	<p>自然の恵みを受けている人たちが、立場を越えて、それぞれの活動を理解しあうことが大切であると考えています。</p> <p>そして、その活動の基盤となる自然環境を維持していくことの大切さに気づいていただけるよう、環境分野の活動に留まらず、福祉や防災など多様な団体・個人へも情報発信を行い、活動の輪を繋げる取組を推進してまいります。</p>

▼原案への反映について

パブリックコメントの実施結果による計画（案）の修正・変更はありません。

お寄せいただいた御意見は、計画に基づく具体的な取り組みにあたっての参考とさせていただきます。